

# 輝くシルバー いなべ

平成24年1月

15号

## 地域社会に輝くシルバーパワー



北陸の旅先にて

海岸線に映える太陽がおだやかな海面に反射した光景に遭遇しシャッターを切りました

撮影者/寺村 昇幸氏



公益社団法人 いなべ市シルバー人材センター

本部 〒511-0428 いなべ市北勢町阿下喜 2624-2  
TEL (0594) 82-1800 FAX (0594) 72-7741  
E-mail inabe-sj@m3.cty-net.ne.jp  
ホームページ <http://www3.cty-net.ne.jp/~inabe-sj/>



QRコード (携帯電話で見られます) ▶



# 新年のご挨拶

公益社団法人いなべ市シルバー人材センター 理事長 市川明夫



皆様方には、平成24年 辰年の新春をお健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、当シルバー人材センターの運営に会員の皆様を始め行政、企業及び地域の皆様の温かいご理解とご協力を賜り、お陰をもちまして事業運営も順調に推移出来たことを心から厚くお礼申し上げます。

さて、世界に先駆けて4人に1人が高齢者の時代を迎えますが、いまさら申し上げるまでもなくシルバー人材センターは高齢者の皆さんが、働くことを通じて地域に貢献し、自らの健康維持や老後の生活の充実を図ることを目的として生まれた組織であります。

当センターの会員数は750名（男性494名、女性256名）を数え、加入率も5.3%と県下では第1位となっております。また、平成22年度の受託金額は3億8,800万円、企業数は255社を数えるまでに成長いたしました。改めて皆様方のご支援とご協力に感謝する次第です。

日本経済は、リーマンショックから徐々に回復傾向にありましたが、東日本大震災による部品調達網の寸断と、歴史的な円高から企業の海外移転が加速して国内の空洞化に拍車がかかり、その上、タイの大洪水による生産停止と難題が続出している状況にあります。このように先行き不透明な情勢の中で今後、当センターにどのように影響が及んで来るのか懸念しているところです。

一方、シルバー人材センターの事業運営は国及び市の支援に大きく依存している状況にありますが、社会情勢の変化に伴ってセンターを取り巻く環境は大変厳しいものがあり、国の補助金は年々削減されています。しかし、いなべ市においては、当局の温かいご支援により23年度は例年と同額が認められ大変ありがたく感謝しているところです。そこで、補助金の削減に対応するため、経費の徹底した見直し及び、新規発注先の開拓に向け積極的な企業訪問等を行って、受託目標額を22年度実績に対し1,200万円の上積みを図るよう努めているところであります。

しかしながら、いつまでも補助金頼みの事業運営では将来の展望が開けないことから、センターの理念である「自主」「自立」を図るため、今後どのように取り組んで行くのかその力量が問われているところであります。これからは、会員自身が外部へ積極的に働きかけ情報や永年の経験・知識を生かして、親切・丁寧な仕事を行うことにより、地域の皆様から信頼を得た上満足度を高めて行くことが、就業場の開拓に繋がるものと考えます。会員皆様のご理解とご協力をお願いする次第です。

本年も当センター事業へのご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様方の益々のご健勝を祈念しまして新年のご挨拶といたします。

## 謹賀新年 本年もよろしくお願ひ申し上げます

(順不同・敬称略)

### 役員

理事長	市川明夫	理事	遠藤貞幸
副理事長	児玉誓吾	理事	門脇敏男
常務理事	川瀬典男	理事	杉本祐造
理事	瀬古清隆	理事	近藤信義
理事	片山鞠子	理事	羽場正信
理事	東松五十生	顧問	森田勝利
理事	楠敏夫	監事	渡辺重弘
理事	渡邊正司	監事	日下和子

### 職員

事務局長	川瀬典男	農業公園担当	森稔
主任(会計庶務)	藤川裕子	バス事業担当	津田芳仁
グループリーダー 大安・員弁担当	安藤哲夫	事務	川瀬奈津美
大安・員弁担当	服部邦夫	事務	梅山真由美
グループリーダー 北勢・藤原担当	藤井樹巳	事務	岡本なおみ
北勢・藤原担当	水本一見		
グループリーダー 屋外(除草・伐採・剪定) 作業・独自事業担当	寺村昇幸		



# 平成24年 年頭所感

いなべ総合病院 院長 水野 章



新年あけましておめでとうございます。

今年は辰年です。登り竜の如く日本が元気に上向きになることを期待したいものです。

昨年の漢字は“絆”と決まりました。その思いは東日本大震災でマグニチュード9の大地震、想定外の大津波襲来に加えて福島原子力発電所被災による放射能被曝とまさに三重禍となり、多くの人々の支援で復旧・復興が進められ誕生したのがこの言葉です。お互いに助け合う・支えあう気持ちを表したすばらしい言葉になりました。まさに日本人の国民性を表現した言葉だと思います。昨年の被災による東北地域産業の停滞はすぐ全国に波及し、東京電力から始まった電力不足、タイの洪水による現地日本産業の操業停止、アメリカ合衆国の不景気やギリシャの財政破綻に起因する驚異的な円高など産業国日本にとって、昨年とはとても大きな負の力が加わった年になりました。このように産業だけをとって考えても世界は一つの輪の中で動き、繋がり、お互いに補い合いながら生きているのだと実感させられた年でした。

厚生白書から日本の人口推計をみてみますと平成17年の総人口は127,768,000人でしたが平成27年になりますと総人口は125,430,000人に減少し、15歳から64歳までの労働者人口は84,090,000人から76,800,000人へと729万人減少し、65歳以上の高齢者は25,670,000人から33,780,000人へと811万人増加します。即ち700万人も労働人口が減った中で800万人も増えた高齢者の面倒をみていかなくなるのです。これは大変大きな負担になることでしょう。幸いなことに今の65歳超えの方々の身体はとても丈夫で、50年前に比較すれば、10年は若返っているように思えます。即ち、当時の65歳は現在の75歳くらいに相当すると考えられます。そこでわが65歳超世代の皆さんもう少しの間、元気に働きましょう。何も現役時代のように身体に鞭打って働き、沢山の給料を稼いでくる必要はありません。社会や地域に貢献できることが労働になると思います。例えば、小学生の通学の交通整理、地域の環境美化、自治会・老人会の仕事、医療や介護の補助、障害者への援助、超高齢者の生活援助、自分の培ってきた能力を生かすシルバー事業などなど体力と相談してする仕事は換金できなくても立派な事業になります。もっと身近に考え、庭で花を育てる、畑で野菜や果物を作る仕事も立派な事業です。そうすることが社会と自分を“絆”で繋いでくれます。高齢者の健康管理に必要な四つの自立心(精神的自立、経済的自立、生活的自立、身体的自立)がありました。これらを満足させるのに、人とコミュニケーションをはかり、運動を伴うこの労働は大変、役立つものとなりましょう。

私たち日本人はこの60年間で平均寿命が25歳も伸びました。折角、長生きさせて戴けるようになったので、身体を鍛え、大切にし、寝たきりにならないようにして、できるだけ他人の世話にならないように自立して生活していきたいものです。

さあ今年も元気な1年を過ごしましょう。





# 企業紹介

各地区でお世話になっている  
企業の紹介をします。

## 北勢地区 FUJI工業(株)

[住所] 北勢町垣内485-1

### ◆会社の沿革及び概要

昭和62年11月に自動車のシートカバー縫製工場として設立。現在は椅子の製造、自動車部品の検査等を行っています。

### ◆最近の景況は

東日本大震災やタイでの洪水の影響により、自動車関係は一時出荷が激減となりましたが、ようやく通常にもどりつつある状況です。椅子は、木製椅子やパイプ椅子など多種多様に取り扱い、主に企業や介護施設に納めています。

### ◆今後シルバー人材に求めることは

自動車部品の検査は、立ち仕事で細かい作業でもありますが、コツコツと取り組んでいただいております、大変感謝しております。

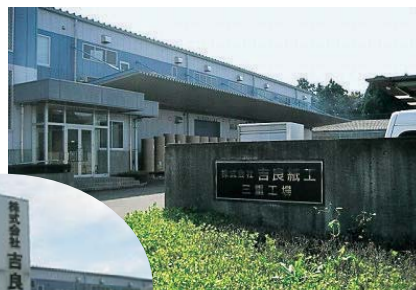


## 大安地区 (株)吉良紙工 複合資材事業部 三重工場

[住所] 大安町石樽東2957-11

### ◆会社の沿革及び概要

- 昭和40年 株式会社 吉良紙工 (本社・港区) を設立
- 昭和45年 スーパーマーケットの発展と共に食品包装容器に進出
- 昭和48年 ラミネート工場 (旧三重工場) 菟野町で稼働
- 平成14年 11月現在地にて統合移転 (他事業拠点)
- 平成17年 7月より事業部制導入 (3事業部)
- 平成19年 6月ISO9001認証  
7月新設ラミネートマシン5号機導入稼働  
現在 (5事業部) に至る。



### ◆最近の景況は

プラスチック原料 (主にポリエチレン・ポリプロピレン) を押出成形機 (エクストルジョンラミネーター) にて製膜し接着剤として用いる。紙を初めとした単一基材 (他にフィルム・アルミ箔など) では得られない性能を向上させる為、複数の薄い基材を積層させ一体化 (各々の特性を合わせ持った=防湿及び強度など) 素材を作り、使い勝手の良いかたちに仕上げる工業用包装資材を製造しています。近年では、包装材用途に加え建材 (ドア材・襖材など) ・自動車内装材の一部と言った機能材分野の比率が多くなって来ました。リーマン・東日本大震災の影響を受けながらも秋口より増産体制となっています。



### ◆今後シルバー人材に求めることは

日本の成長期を支えてきた物作りの基本を、これからの世代に伝え残してほしい。マニュアル化だけでは出来ない感性、日本人ならではの品質、配慮のある物作りの指導を期待しています。



## 藤原地区 ウィステリア鉄道

[住所] 藤原町大貝戸336 (三岐線西藤原駅前公園)

### ◆組織の沿革及び概要

三岐鉄道開業70周年事業の一環として、西藤原駅前公園が新装した平成13年に発足したウィステリア鉄道は、毎週日曜日(雨天時は運休)に公園内を周回するミニSLやミニ新幹線を運行し、多くのお客様にご乗車いただいています。

### ◆現在の景況は

ミニSL等は無料で運行し、収益はありませんので、ボランティアの方々のご支援を得て運営しています。なお、来園者の状況は、市内はもとより県外からも大勢ご来園され、特に春や秋の天候の良い日は、乗り場に長い行列ができます。

### ◆今後シルバー人材に求めることは

ウィステリア鉄道では、これまで10年間にわたりミニSL等の運行を続けてきましたが、今後も地域の活性化に貢献できるように事業を続けていきたいと思っておりますので、会員の皆様にはどうぞよろしくご支援いただきますようお願いいたします。



## シルバー会員による奉仕活動

### シルバーの日

地域に愛されるシルバー人材センターをめざし、毎年三重県シルバーの日(10月)に合わせその前後の日程で地域の小学校及び保育園等を対象に除草、剪定作業を行い地域への奉仕活動を実施しております。



### 交通街頭指導

三重県交通安全県民運動実施期間(5・7・9・12月)中の一日。

市内の主要交差点、横断歩道において、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付ける為、交通街頭指導を行い誰もが住みよい安全で安心な地域社会作りに協力しております。



# 安全委員会だより

## “慣れた手も 緩んだ気持ちで 事故招く”

安全委員長 児玉 誓 吾



会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。  
日頃のお仕事、ご苦労さまです。また、各種の安全・適正就業に取り組み、ご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

各業務担当者はじめ安全委員の方々、早朝の街頭指導、各職群班の安全パトロール等々、大変お世話になりありがとうございます。今後も一層のご協力をお願いいたします。

23年度からバス事業が派遣事業として三重県シルバー人材センター（県シ連）に移管され、半年以上経過いたしました。就業される方々は、当シルバー人材センターの会員の方々です。これからも無事故・無違反で安全運転を心掛けて頂き、市民の皆様に安心して乗車頂けるようお願いいたします。

さて、事故件数ですが、毎月の安全就業ニュースに事故発生件数、状況を掲載して居りますが賠償事故が目立ちます。つい、うっかりした、また、ベテランの方の油断が事故原因を招いているケースが数件発生して居ます。事故はいつ・どこで起こるか分かりません。油断せず、無理せず、慣れた仕事も手を抜かず。事故撲滅に向かって全員一層のご協力をお願い申し上げます。

これから寒い時節に向かいます。健康管理（インフルエンザの予防）車の運転（夜間走行、凍結時の走行）には十分注意を払って、会員の皆様が充実した一年になる事を祈念いたします。本年もどうぞよろしくようお願い申し上げます。

## 県シ連主催の安全適正パトロールに参加して

安全委員 林 迪 男



日頃は誠実な仕事、安全第一をモットーにシルバー活動に取り組んでおられ、本当にご苦労様です。

さて、県シ連では2~3の地区シルバーの安全委員とで安全就業パトロールを実施していますが、昨年9月30日北勢地区では川越シルバー人材センターをパトロールすることになり、連合会指導員と桑名シルバーの推進員とともに参加しました。

川越シルバー人材センターは川越町社会福祉協議会の中の一組織としてあり、また規模は小さく、今後独立して法人化の方向にすすめているとのことでした。

そんな中でパトロールは一つ目はごみの監視作業でした。これは住民が朝集積場に出したゴミを2人1組でチェックし、違反物があれば取り出し、これらのゴミを処理場へ運ぶというものです。作業の危険度は少なく、運転には十分注意しているとのことでした。

二つ目は学校給食配達業務で、これはいなべ市シルバーでも大安と藤原で行っているもので関心をもって見させてもらいました。方式は大安方式と同じですがコンテナが少し小さく運び易い面危険性は少ないと思いましたが、しかし作業は笛、呼称がなく、慎重に行っていましたが慣れの部分があるように思いました。

現場パトロールに続いて安全適正就業対策については、公共や企業と交わす契約の完備、契約書と就業内容に差異はないか、指揮命令に問題はないか、実際に就業する会員まで内容が理解されているか、連合会指導員の指導があり意見交換を行いました。実際我々は普段契約内容を考えずに就業していると思いますが、この辺がどこのシルバーでもまだまだの感があり、我々会員もよく認識した上で就業することが大事ではないかと思いました。



# トピックス

## いきいきフェスタ2011

福祉班 コーディネーター 水谷 史子

去る10月28日、三重県シルバー人材センター連合会主催による「いきいきフェスタ2011」が盛大に開催されました。当シルバーからも47名の会員さんが出席され、県下各シルバー福祉班のパネル展示による事業紹介、作品展また、手工芸品、手作りお菓子の即売会に会場は大いに盛り上がりました。松阪市シルバーの企画提案方式事業「ちびっこはうす」の紹介と経験発表や名張市シルバーの元気体操、四日市シルバーのコーラス同好会「ほほえみ」によるアトラクションが行われました。午後は臨床心理学者である三重大客員教授「中川一郎氏」の講演《タッピングタッチ～こころのケアとコミュニケーション～》のテーマで先生の解説のあと、会場全員で体験しました。ゆったりとしたペースでタッチすることを基本としたシンプルなケアの技法を学び、心と体の緊張がほぐれ心身共に健康になり、人間本来の明るさ、優しさを取り戻し、楽しく生活することを思い出させてくれました。どこのシルバー福祉班もシニア世代がいきいきと活躍され、介護・子育て支援など地域を支え社会に貢献する事業に取り組んでいます。



福祉家事援助サービスは「ボランティア精神を踏まえた有料サービス」と位置づけ今後も21世紀の高齢社会を支え、需要の高まりが期待される本事業を充実、発展させていきたいと考えています。

## スクールバス安全講習会

スクールバス事務所 森田 勝利

当スクールバスの委託事業を受託し早や1年6ヶ月が経過いたしました。安全運転に心がけ小さな賠償事故1件に留まっています。大型二種・中型免許を持ち経験豊富な運転手ばかりですが、今一度ここで初心にかえるため、平成23年10月12日に安全運転の講習会を開催しました。員弁警察署交通課の平野警部補さんをお招きし、教育委員会・シルバー児玉安全委員長の方々も参加いただき、16名が高齢者の安全運転の事例や事故防止の要点のお話を聴いたり、またスライドによる安全運転の手法等の研修をしていただきました。



追突防止のために前方の交通状況に目配りし前方の動きを予測する。信号のない交差点を通る時には、交差点での左右の安全をしっかりと確認する。右折する時は、決して無理をせずに対向車が通り過ぎるまで待つ。運転中は適度な緊張感を持って運転する。疲れを感じたら休憩をとる。夕暮れ時ちょっと早めにライトを点灯する。スピードの確認、車間距離の確認、子供・高齢者に配慮、カーブでの減速、ボンヤリ運転の注意、まぶしい所の歩行者の注意、自分優先運転の禁止や運転手としてのマナー意識調査等実施され非常に参考になりました。

私たちは大切な生徒さん達の登下校を安全に学校や家庭まで送る義務があります。運転手の毎朝安全運転標語の唱和点呼や、出勤前の運行管理者の点検の実施、運行マニュアル規定、台風地震運行規定を作成し、車が走行するのは幹線道路ばかりではありません。商店街や山道、住宅街の道路もあります。朝、夕は交通量も多く通学、通園する子供達も多く道路にあふれています。特にこのような時間帯のため、日々安全運転で事故防止に取り組んでいる次第です。





# 私たちは辰年です!!

辰年生まれの会員さんに今年の抱負を聞いてみました。

辰とは、干支(十二支)の5番目。年・日・時刻などにあてる。方角の名で「東南東(東から南へ30度の方角)」。陰暦3月の異称。しん。辰年とは、西暦年を12で割った際、余りが8となる年。  
(文献から引用)



## 水元宗義(北勢)

明けましておめでとうございます。この歳で、健康で働けると言うことを、亡き両親と家族に感謝し、新年を迎えられたことを大変喜んでおります。

私達の年代は働くことが好きな人が多く、その中の一人と思います。今年、シルバーでの就業や農作業をして、少しでも地域社会に貢献できる様に公園の管理や、排水路等の落葉を集めて腐葉土作りをやりようと思います。シルバー会員の皆様もがんばりましょう。



## 弓矢律夫(大安)

明けましておめでとうございます。ある日突然、ある人のお蔭で禁煙する事ができ、3年目になりました。贅沢な悩みですが食事が美味すぎる事、その為体形が多少変わりました。お蔭様で健康で6回目の干支を迎える事を大変喜んでおります。定年後は農作業やバイトをしておりましたが、センターの方が良く配慮された適材適所な仕事を紹介していただき感謝しております。今年もオアシス挨拶と健康で感謝の気持ちを忘れないよう心掛け、気楽に過ごしたいと思っております。



## 藤田千恵子(藤原)

新年明けましておめでとうございます。健康で新しい年を迎えられた事を有難く思いますが、これも一重に家族の助けのお蔭と感謝する次第です。

シルバーの仕事は主に草取りでお世話になっておりますが、外仕事だけに夏は炎天下・秋は寒き風・悪天候・雨の日と、上天気の日は少ないけれども、仲間の人と助け合って楽しく仕事をさせて頂いております。

今年もまた、喜んで頂けるように努めていきたいと思っております。



## 出口紀子(大安)

私は昨年から障害者施設内の清掃の仕事をさせて頂いております。この仕事を始めたのは3月の終わり頃からやらせて頂いています。今日まで約8か月弱程になります。やり始めてから3~4か月位までは慣れないせいもあって無我夢中で汗だくになり、息つく間もないくらいで、時間迄にするのは大変でした。

どうしたら時間の無駄なくうまくやれるか、あの方法はどうか、この方法をやってみてはどうかと私なりにいろいろやってみました。その苦労したおかげもあって、今やっと少しは気持ちに余裕が持てる様になりました今日この頃です。

又、利用者さんから「いつもきれいにしてもらってありがとう」と言って頂いたり、挨拶したり、ちょっとした会話などしてもらって親しくうちとけてもらえる様になり、嬉しくも有り楽しくもあります。お陰さまで仕事にも張り合いがもてる様になってきた次第です。

これからも元気に頑張って仕事場に通って行きたいと思っております。



## 三輪行雄(北勢)

年をとるのは早いもので六回目の節目を迎えましたが、世の中もめまぐるしく変化する今日、昨年はシルバーの一員として仲間に加えていただきました。

今日の若い方の足手まといにならぬ様に頑張り、年はとっていてもまだ頑張れるので、「今の気持ちで気は若く持て」を自分に言い聞かすつもりで、今年も健康でいこうと思っておりますので、皆さんも頑張りましょう。



## 多湖 勝(員弁)

皆さん、明けましておめでとうございます。清々しい2012年の新年を迎えられたこと、大変喜ばしい事と思っております。

私は、定年後シルバー人材センターにお世話になり6年が過ぎました。その間、草刈り・樹木剪定等、シルバーの仲間と日々楽しく笑顔で就業できました事に感謝致します。

一日一日を大切に健康を第一に考え、シルバー会員の皆さんと共に頑張って行きたいと思っております。





# 互助会だより



互助会会長  
岡 昭十三

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新春をお健やかに迎えのことに心からお慶び申し上げます。日頃より会員互助会活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年はシルバー人材センターが4月より公益法人認可に伴い会員互助会の助成金が減額になり財政は厳しいなか各地域班組織を通じて、ボランティア活動による県シルバーの日、奉仕作業、通学時の交通安全指導、親睦旅行、同好会活動も大会を通して充実してまいりました。

会員の皆様が健康で生きがいを持って働くことができ、福利向上を図り「自主・自立、共同・共助」の基本理念を心がけ、豊で充実した一年を過ごすことができることを祈念いたしましてご挨拶いたします。

## 平成23年度互助会活動報告

### 地域班ボランティア活動

15地域班互助会の役員・班長・世話人の皆さんによる交通安全街頭指導を延べ290名が参加して、春(H23.4.13)・夏(H23.7.22)・秋(H23.9.23)・冬(H23.12.13)の4回実施いたしました。

### シルバーの日奉仕作業

県シルバーの日(10月15日)に合わせ、またはその前後で地域の小学校および保育園等で除草・剪定・清掃など227名が参加して奉仕活動をいたしました。小学校、保育園からお礼の声が届いています。

### 親睦旅行

10月26日(水)・27日(木)・30日(日)の3日間に分け、世界文化遺産「比叡山延暦寺」を見学・拝観し、びわこ雄琴温泉の琵琶湖グランドホテルでの昼食宴会・入浴を楽しみました。



延暦寺  
根本中堂



琵琶湖グランドホテル  
での宴会

#### 歩こう同好会



- 第1回大会  
H23年3月3日(木)  
梅林公園と東林寺
- 第2回大会  
H23年10月6日(木)  
太平洋セメントと  
まちかど博物館

#### パークゴルフ同好会



- 第1回大会  
H23年6月11日(土)  
藤原パークゴルフ場
- 第2回大会  
H23年12月3日(土)  
雨天中止

#### ユニカール同好会



- 第1回大会  
H23年3月6日(日)  
大安体育館
- 第2回大会  
H23年10月23日(日)  
大安体育館

#### パソコン同好会



- 毎月・毎週水曜日  
13:30~15:30開催
- 毎回10~15名参加
- テキスト代1,000円
- 途中参加でも歓迎



# 事務局だより

## シルバー人材センターが新しく生まれ変わりました

### 経緯

平成15年12月いなべ市合併と同時に誕生した「社団法人いなべ市シルバー人材センター」は、昨年4月公益認定を受けて『公益社団法人いなべ市シルバー人材センター』として生まれ変わりました。

現在、会員は750名。今までに身に付けた豊富な経験を活かし、ご希望に添えることができると思います。まずシルバーへご相談ください。

### 仕事の頼み方

1. 専門技能群 … 自動車運転、ボイラー保守点検 など
2. 技能群 … 剪定、大工仕事、塗装、畳表替え など
3. 事務群 … 宛名・賞状書き など
4. 管理群 … 体育館など公共施設管理、駐車場管理 など
5. 折衝外交群 … 配達、検針、ポスティング など
6. 一般作業群 … 除草(草刈・草取り)、伐採、土木作業、屋内外清掃作業 など
7. サービス群 … 食事作り・洗濯などの家事援助サービス など

事務局までお電話(☎82-1800)いただくと、担当者が詳細をお聞きし、お請けできるか判断し、依頼内容に相応しい会員を紹介させていただきます。作業が終了しますと、事務局から事務費(8%)を加算した金額を請求させていただきます。

※お盆前の除草や、お正月前の剪定作業は、特に作業時期が集中して混み合います。限られた会員で予定を立てますので、余裕を持ってお申し込みください。

※高所での作業など危険と判断する場合は、お断りすることもありますのでご了承ください。

### 会員になるには

シルバーとして就業するには、まず会員になっていただく必要があります。「入会説明会」に出席し、シルバーの趣旨・守っていただくこと・就業した際に提出していただく書類などの説明を受けて、ご理解いただいた後の入会となります。

#### 入会説明会 (今後の日程)

日時	1月16日(月)	2月20日(月)	3月19日(月)	いずれも
	4月16日(月)	5月21日(月)	6月18日(月)	午後1:30~
場所	北勢福祉センター 2階 会議室			

### 就業会員募集

福祉バス運転者(大型免許) …… 2名  
 工場梱包、出荷業務(リフト免許) …… 2名  
 デイサービス送迎運転者(普通免許) … 2名

） ホームページを開いてください。

## 特定公益法人への寄付金のお礼

公益法人いなべ市シルバー人材センターは、高齢者や地域への貢献が極めて大きいことから『特定公益増進法人』として認められ、ご寄付頂いた皆様には、法人税や所得税における税法上の優遇措置が得られる事になっています。皆様から頂いた寄付金は、いなべ市シルバー人材センターの事業推進に有効に活用され、高齢者が生きがいと誇りを持って地域に貢献しながら働くことに役立てていきます。23年度12月までにご寄付頂いた方々は次の皆様です。

太平洋セメント株式会社	株式会社 朝日航空	共栄堂印刷株式会社
有限会社 ナカムラ	山本儀八商店有限会社	豊文舎
マルギ繊維株式会社	有限会社 小寺塗装店	